

第7回春のウォーキング2018 ～大震災・大規模災害復興支援プログラム～

2018年3月24日（土）10:00～12:30 春の堀川7橋巡りー尾頭橋から五条橋までー

「みつかる。つながる。よくなっていく」～ともに歩く～

主催：名古屋地区ワイズメンズクラブ（名古屋・名古屋東海・名古屋南山・名古屋グランパス）

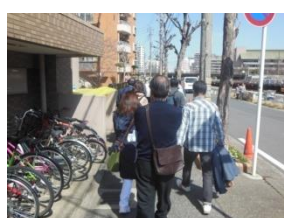
金山総合駅南口に集合

長谷川和宏実行委員長挨拶

尾頭橋に向かって出発



尾頭橋を渡り、右岸の道路を北上、思っていたより堀川の水質は良くなっている。名鉄のガードを潜る。



古渡橋から山王橋の高速を潜り、松重閘門へ・水位の異なる中川運河とを結ぶ。現在は使われていない。



松重閘門は名古屋市の有形文化財として指定されている。松重橋から日置橋へ。桜も開花し満開も近い。



岩井橋、洲崎橋、新洲崎橋へ



新洲崎橋は高速道路東山線の下。

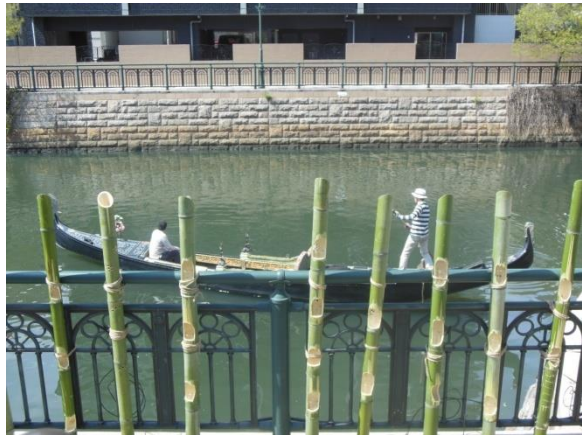


最後尾、前と大分離れてしまった。

天王崎橋



ゴンドラ舟乗り場、15分500円



納屋橋に到着。ちょっと休憩。欄干の両脇に織田家、豊臣家、徳川家の紋所



納屋橋で記念撮影、集まっていない人も。



旧加藤商会ビル、国の登録有形文化財。地下に堀川的环境・歴史・文化等の情報展示のギャラリー。



納屋橋遊歩道



錦通りの錦橋、名駅付近のビルが間近に迫る。服部庄三さん（グランパスクラブ）の会社で砂糖を頂いた。伝馬橋、桜橋を経て、四間道に入る。



浅間神社、四間道の旧家、土蔵、屋根神様。円頓寺商店街は催しが開催中。



ゴールの五条橋に到着、予定よりゆっくり歩いたので 2 時間半、長谷川委員長の挨拶で解散。参加者は 26 名。（途中ででの出入りあり）心の参加 5 名（寄付）。 参加費約 30,000 円を名古屋グランパスクラブの「東北支援ツアー」に託して被災地 YMCA・ワイズメンズクラブへ届けます。

